

新宮山彦ぐるーぷ

下北山村観光案内(山岳の部)勉強会の講師参加

◇日 時:平成28年03月23日(水) 14時〜16時

◇場 所:寺垣内コミュニティセンター

◇参加講師:川島 功、沖崎吉信。

◇聴講者:下北山村役場職員、地域団体しもまるメンバー、

NPO法人サポートきなり、一般財団法人下北山村むらづくりセンターの25名。

下北山村地域創生推進室から観光案内業務を観光推進するため地元住民と共に観光資源の勉強会の講師を依頼された。

4月1日から池原公園入口に観光案内所開設するとの事。

◇勉強会要旨

資料Ⅰは、新宮山彦ぐるーぷHPトップ画面、新宮山彦ぐるーぷ紹介と主な活動、新宮山彦ぐるーぷ管理の山小屋、当ぐるーぷ活動についての掲載新聞記事。

資料Ⅱは、勉強会レジメ。(詳細は別紙)

①挨拶と新宮山彦ぐるーぷ紹介。(川島)

②修験道について、世界遺産・大峯奥駈道について、現在の修験道、

下北山村の奥駈道関連地の紹介・説明、山小屋紹介。(沖崎)

③実利行者について(川島)

④意見交換(5:40)

・下北山村を良く知るために、村史等で勉強して下さい。

・先ず尾根の奥駈道よりも前鬼小仲坊周辺の観光案内及び役ノ行者二代目といわれる実利行者は、捨身入定前に下北山村で活動されたので分骨碑・慰霊塔・遺品等が残り、これらに関する観光案内。

・現パンフレット以外にコース毎の案内パンフレットを作成する。
・行仙宿・持経宿で作業体験する等山小屋を活用する事を推奨した。

最後に、下北山村の方から新宮山彦ぐるーぷのボランティア活動に是非参加と支援をお願いした。

(記 川島)